

1. 開催日 2024年2月15日(木)
2. 開催場所 株式会社ニューメディア 大会議室
3. 委員出席
  - 委員総数 6名
  - 出席委員 4名
  - 出席委員 高野正雄、嶋貫紘斗、吉田智之
  - 放送事業者側出席者 伊藤優子(取締役米沢センター長)
  - 金子真也(副米沢センター長)
  - 松田典子(米沢センターコンテンツ制作課  
ディレクター)
  - 須貝 崇(米沢センターコンテンツ制作課係長)
  - 渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
  - 金 順治(CCSスタジオ 制作部長)
  - 鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)
4. 議 題
  1. 会社代表挨拶
  2. 御審議
  3. 報告
  4. その他
5. 議事の概要
  1. 開会
  2. 御審議
    - 「データコ協力隊」
    - 毎週(水)9:30~
    - 地方への定住・定着を図る国の取り組みで地域おこし協力隊として活躍している人たちの活動報告コーナー。
    - 東南置賜2市2町の協力隊が持ち回りで出演。
    - タイトルは“出会い” “体験” “新しい” “貢献” の、協力隊に不可欠なワードの頭文字をとった造語。
  3. 報告
  4. その他

## 6. 審議内容

### A委員

- ・ 地域のために活躍していきたいという人を紹介してもらうのは必要なこと
- ・ 放送をきっかけに地域の方と交われる機会になれば良い

### B委員

- ・ 県外から来た人の様々な視点を聴けるのは面白い
- ・ 地域住民として知らなかった情報が聴けてその取り組みに驚いた
- ・ 別の協力隊がどのような活動をしているのか他も聴きたくなった
- ・ 隊員の人柄が伺い知れるような質問を取り入れてはどうか

### C委員

- ・ 協力隊との接点がなかなか持てない地域の方がこの放送を通して活動を知ることができるのは、放送としての役割が成り立っている
- ・ 協力隊の素顔を知ることができる
- ・ 外から来た人目線の感想を聞くことで地元住民が新たな発見につながるので質問に取り入れてみてはどうか

### D委員

- ・ 活動の進捗が聞けるので、さらにその未来が楽しみ
- ・ 自然な掛け合いができていますので聴きやすい
- ・ 協力隊になるまでの経緯が知れるのも面白いのではないかと思う

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・協力隊員の人柄を含む活動内容を発信することで、さらに地域と接点を持てるような内容にする

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2024年2月20日（火） FM生放送で公表

2024年2月20日（火） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2024年5月16日（木）に開催予定